

常なる磐

つねなる いわ seasonⅢ

令和 4年 6月 10日(金)

その1 通算 239号

◇ 玄関を彩る...

天井の位置



☞本校の来賓用玄関。
開放感がある。なおかつお洒落だ。

理由は、後方の「天井の高さ」にある。
他校に比べ↑の長さぶん高い。なおかつ
玄関は↓ぶんそれ以上に高い。開放感がある
わけだ。加えて間口も広め。壁面はレン
ガ調のタイルで装飾。立派な玄関なのだ。

そして、この来賓用玄関で一際輝くものがある。しかも二つも。

一つは、玄関中央で威光を放つ「生け花」。
米河内町在住の水野さんが、毎週、ご厚意で対応してくださっている。季節感ある本校玄関は四季を感じることものできる空間だ。



二つ目は、向かって左手にある「児童の作品」である。



掲げられた両作品は、いずれも昨年度に図画工作の時間で児童が制作した力作だ。

☞6年生男児(5年時に制作)
版画「堂々とした鳥」

2年生女児(1年時に制作)☞
水彩画「跳び箱が3段跳べるようになったよ」



6年生の多色刷り版画は、鳥の描写が見事。瞳や鳥が捕らえたミミズはリアル。何より、森を思わせる背景や鳥の体軀の色合いは素晴らしい。秀逸だ。

2年生の水彩画は、紙面いっぱいに描いた自画像のダイナミックさが見る者の目を奪う。ぼかし塗りで水彩画の特徴を生かし、作品が温かく仕上がっている。

玄関と言えば、児童用の昇降口（靴箱周辺）も、是非、紹介しておこう。

昇降口前



昇降口南



昇降口北



<昇降口前>：今年も、山田校務員手作りの「ミストシャワー」が設置された。すでに大活躍中。

<昇降口南北>：「ひがしっ子ギャラリー」と名付けられた靴箱上部のスペースを彩るのは、やはり児童作品。いずれも秀逸だ。その一部を紹介する。



ひがしっ子 ギャラリー

㊦ 2年男児

2年女児㊦

3年男児㊦

※色濃淡◎

㊦ 6年女児^{ふくろう}

背景に溶け込む梟
月と瞳がポイント

6年男児㊦

想像画
着色・尾の濃淡
が素晴らしい

※いずれも
昨年度制作

